

コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2023年10月8日

新型コロナワクチン接種率に関連する社会経済的因子：

韓国大規模調査 2021年

【松崎雑感】

新型コロナワクチン接種が、高齢者、基礎疾患のある人々で高いのはうなづけます。喫煙者でも低いこともむべなるかなです。一方意外だったのは、高学歴の人々の接種率が低く、ブルーカラーの人々の接種率が高かったことです。これはアメリカの調査と真逆の結果です。著者は、調査時期や文化的背景の違いのためかもしれないがと考案していますが、謎です。また、高齢者と比較して、若年層の接種率が極めて低かったのは、ワクチンヘジタンシーの影響も大きいにあるのではとしています。

新型コロナワクチン接種率に関連する社会経済的因子：韓国大規模調査 2021年

Yang H, Kim MS, Rhee SY, et al. National prevalence and socioeconomic factors associated with the acceptance of COVID-19 vaccines in South Korea: a large-scale representative study in 2021. *Eur Rev Med Pharmacol Sci*. 2023;27(18):8943-8951. doi:10.26355/eurrev_202309_33815

目的

新型コロナパンデミックコントロールのためにワクチンは極めて大きな役割を果たした。ワクチン接種率に関連する社会的経済因子を調査した。

方法

Korea Community Healthが実施した全国的標準化調査データの個人、社会、家族に関連する諸指標を用いてワクチン接種に関連する因子を明らかにした。22万5319名（ワクチン接種者18万4529名、非接種者4万790名）を対象。

結果（なし群と比較したあり群のオッズ比）

接種率有意増加：

- 60才以上（11.7、ちなみに未接種率は若年層で40%、60才以上で5%）
- 女性（1.1）
- インフルエンザワクチン接種歴あり（3.73）
- 基礎疾患（高血圧1.400、うつ病1.209、肥満1.169）あり
- 低収入（1.29）
- ブルーカラー労働者（1.47）

接種率有意低下：

- 喫煙者（0.647）
- 飲酒者（0.629）
- 高学歴の人々（0.389）